

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの市議会だより

市議会だより 第133号

平成8年5月31日

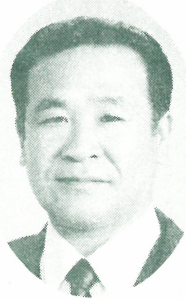
発行日 野市議会

住所 〒191 日野市神明一丁目12番地の1
電話 (0425) 85-1111
内線 601 ~ 604

就任あいさつ



副議長
鈴木 美奈子 (65歳)
(日本共産党市議団)
市議会議員7期
総務委員



議長
土方 尚功 (51歳)
(民主クラブ)
市議会議員3期
総務委員

私も3月定例会におき、議長並びに副議長に選出されました。身に余る光栄であり、その重責を痛感しております。

さて、日野市を取り巻く行政状況は、昨今の経済環境の影響を強く受け、依然として厳しいものがあります。順調に進んできた都市基盤整備や福祉部門などの事業は、その進捗と充実に向けての足取りが重くなっていることを否定することはできません。加えて、市民要望や行政需要は多種多様化しており、更なる行政改革への取り組みが求められています。

また、住宅金融専門会社の不良債権処理問題や薬害エイズ問題の対応などで、政府や中央官庁に対する国民の厳しい目は、地方自治体に対しても同様に向けられている事を認識するべきと考えます。

私も、円滑な議会運営のもと、市民の皆様への要望を的確に捉えながら行政課題に取り組んでいく所存であります。市民の皆様のおなごの理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

第1回定例会

市長提出議案34件・議員提出議案6件を慎重審議

平成8年度一般会計予算は賛成多数で修正可決に

平成8年第1回定例会は、3月5日から4月3日までの30日間にわたり開かれ、市長提出議案34件、議員提出議案6件、請願・陳情18件が審議されました(審議結果は6頁に掲載)。

3月5日の定例会初日には、議員提出議案として、「住宅金融専門会社の不良債権処理問題に関する意見書」が提出され、全会一致で可決しました。また、議長、副議長の辞任に伴い新しい正・副議長選挙が9日、11日にそれぞれ行われ、新議長に土方尚功議員(民主クラブ)が、副議長には鈴木美奈子議員(日本共産党市議団)がそれぞれ選出されました。加えて、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会委員の選任などの人事構成が行われました。

平成8年度予算については、一般会計予算及び特別会計予算特別委員会が設置され審議が行われました。慎重審査の結果、7つの特別会計予算は原案のとおり可決されましたが、一般会計予算については(仮称)文化・スポーツ振興協会補助金300万円を削除し予備費とする修正案が提出され、賛成多数で可決されました。

また、「日野市行政手続条例の制定」と「日野市高齢者福祉条例の一部を改正する条例の制定」の件は、引き続き調査研究のために継続審査となりました。

平成8年第1回定例会の日程

3月5日	本会議(会期の決定、議案上程)
9日	本会議(議長選挙)
11日	本会議(副議長選挙)
12日	本会議(常任・議会運営・特別委員会等委員の選任)
13日	本会議(所信表明、行政報告、議案上程、請願上程)
14日	常任委員会(総務、文教)
15日	常任委員会(厚生、建設)
18日	一般会計予算特別委員会
21日	特別会計予算特別委員会
22日	特別委員会
25日	一般会計予算特別委員会
27日	本会議(議案審査報告、請願審査報告、議案上程)
28日	本会議(一般質問)
4月2日	本会議(一般質問、議案上程)
3日	本会議(一般質問、議案上程)

主な議案と内容

◎地区センター条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

市内59番目の地区センター1、「梅が丘地区センター」(三沢3-35-2)が新設されたため条例に追加するもの。

◎老人福祉手当条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

この条例は、平成8年4月1日から施行されます。

◎児童育成手当条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

障害が著しく介護が必要な高齢者に支給する手当を、70歳以上は月額5万5千円、70歳未満は月額4万5千円に改正することなどを内容とするものです。

この条例は、平成8年4月1日から施行されます。

◎普通河川等管理条例の制定 (原案可決)

市内を流れる普通河川等が常に良好な状態に維持され、また、適正に利用されるように管理者の責務と廃棄物の投棄の禁止、占用等に関する許可・承認とそれに係る工作物の維持管理義務などを定めるものです。

永年勤続表彰

関東市議会議長会及び 東京都市議会議長会から、 永年市政の発展に尽くされたとして、次の方が表彰されました。	◎東京都市議会議長会
▽10年表彰	宮沢 清子
▽10年表彰	土方 尚功
▽10年表彰	天野 輝男
▽10年表彰	奥住 日出男
▽7年表彰	福島 盛之助
▽7年表彰	橋本文子
奥住 日出男	
天野 輝男	
土方 尚功	
宮沢 清子	

この条例は、平成8年10月1日から施行されます。

◎助役の選任 (同意)

平成8年3月31日をもって任期満了となり退任された前田前助役の後任として、次の方の選任に同意がされました。

鈴木 榮弘 (60歳)
(住所) 日野市高幡159

◎固定資産評価審査委員会委員の選任 (同意)

◎住宅金融専門会社の不良債権処理問題に関する意見書(要旨)

政府は平成8年度予算案編成にあたり、住専の不良債権処理に6千800億円の公的資金の導入を決定しました。住専処理には、住専経営者、母体行、政府、大蔵省、そしてその借り手らの、それぞれの責任と、この金融不祥事の背景を明確にすることが必要であり、不透明な問題解決は許されません。

よって、日野市議会は、住専の不良債権処理にあたり、次の事項を強く要望するものです。

一 国民の合意が得られるまで税金を投入しないこと。

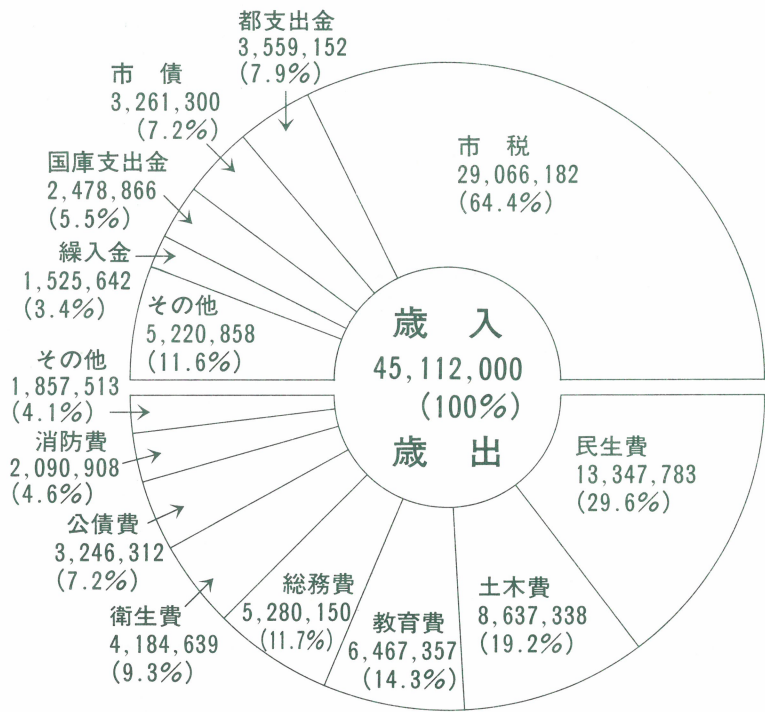
一 金融不祥事の背景の解明と関係者の道義的、法的責任を明確にすること。

一 不良債権の発生を最小限にとどめる有効な策を講ずること。

以上、意見書を提出します。

日野市議会

平成8年度一般会計予算歳入歳出構成(千円)



一般会計

451億1,200万円

特別会計

325億7,713万円

—平成8年度予算の審議から—

一般会計

平成8年度一般会計予算は、総額451億1,200万円、前年対比1.6%増となりました。市税収入は法人市民税が35.4%の増となつたために、前年対比6.9%、18億7,300万円の増が見込まれますが、景気低迷の影響を強く受け、利子割交付金が38.4%、4億1,900万円の減となるなど、引き続き厳しい財政状況にあります。また、平成8年度特別会計の予算総額は、325億7,713万円、前年対比4.0%増となりました。

平成8年度一般会計予算特別委員会が3月18日、19日、21日、27日の4日間、わたり開催されました。初めに、委員長に田原茂委員、副委員長に小島久委員が選任され、正副委員長のもと、慎重な審議が行われ、延べ57人の委員から22件の質疑や行政への意見、提言、指摘が行われました。本委員会では、予算編成の基本方針や予算執行に当たつての具体的方策、健全な財政運営の取り組みなどについて質疑が行われました。主な質疑としては、①高速道路の固定資産税の課税問題について、②行財政改革への取り組みについて、③多摩川苑福祉ゾーンの事業計画について、④保健福祉計画の見直しについてなどがあつた。質疑終了後、意見表明は慣例により各会派代表が本会議場で行つたこととし、また、採決の前に調整の時間が必要との意見があり、採

特別会計

平成8年度特別会計予算特別委員会は3月22日に開催されました。初めに、委員長に天野輝男委員、副委員長に米沢照男委員が選任され、正副委員長のもと、7つの特別会計ごとに審議が行われ、延べ18人の委員から28件の質疑や行政への意見、提言、指摘が行われました。本委員会では、慎重な審議の結果、7つの特別会計とも全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。各会計の予算額は別表のとおりです。

平成8年度予算及び前年度予算との比較

区 分		平成 8 年度予算額	平成 7 年度予算額	増減率
一 般 会 計		45,112,000千円	44,409,000千円	1.6%
特 別 会 計		32,577,134千円	31,328,228千円	4.0%
内 訳	国民健康保険	6,333,767千円	5,970,363千円	6.1%
	土地区画整理事業	3,288,237千円	3,582,343千円	-8.2%
	下 水 道 事 業	8,400,000千円	7,968,013千円	5.4%
	市立総合病院事業	4,423,663千円	4,277,458千円	3.4%
	受託水道事業	2,611,328千円	2,589,700千円	0.8%
	老 人 保 健	7,465,516千円	6,886,225千円	8.4%
	老人入院共済事業	54,623千円	54,126千円	0.9%
合 計		77,689,134千円	75,737,228千円	2.6%

議員の所属委員会が次のとおり決まりました

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の順に掲載

 ⑥ 小島 久 民主クラブ ○総務副委員長 ○議会運営委員 ○下水道対策特別委員	 ⑤ 吉富 正敏 民主クラブ ○厚生委員 ○スポーツ・文化施設対策特別委員長	 ④ 渡邊 馨鴻 無党派 ○厚生委員 ○下水道対策特別副委員長	 ③ 菅原 直志 無党派 ○総務委員 ○市立病院等対策特別副委員長	 ② 佐藤 洋二 無党派 ○建設委員 ○交通対策特別副委員長	 ① 江口 和雄 市民クラブ ○建設副委員長 ○市立病院等対策特別委員
 ⑫ 田原 茂 公明 ○文教委員 ○下水道対策特別委員長	 ⑪ 沢田 研二 市民クラブ ○総務委員 ○交通対策特別委員	 ⑩ 中谷 好幸 日本共産党市議団 ○文教委員 ○スポーツ・文化施設対策特別委員	 ⑨ 佐瀬昭二郎 護憲市民会議 ○文教副委員長 ○交通対策特別委員	 ⑧ 森田美津雄 護憲市民会議 ○総務委員長 ○議会運営委員 ○スポーツ・文化施設対策特別委員	 ⑦ 小川 友一 民主クラブ ○建設委員長 ○議会運営委員 ○交通対策特別委員
 ⑬ 橋本 文子 護憲市民会議 ○厚生副委員長 ○市立病院等対策特別委員長	 ⑭ 奥住日出男 民主クラブ ○文教委員 ○議会運営委員長 ○スポーツ・文化施設対策特別委員	 ⑮ 天野 輝男 民主クラブ ○厚生委員 ○市立病院等対策特別委員	 ⑯ 土方 尚功 民主クラブ ○議長 ○総務委員	 ⑰ 執印真智子 無党派 ○文教委員 ○スポーツ・文化施設対策特別副委員長	 ⑱ 宮沢 清子 公明 ○厚生委員 ○議会運営委員 ○交通対策特別委員
 ⑲ 黒川 重憲 公明 ○総務委員 ○議会運営委員 ○スポーツ・文化施設対策特別委員	 ⑳ 夏井 明男 公明 ○文教委員長 ○市立病院等対策特別委員	 ㉑ 馬場 繁夫 公明 ○建設委員 ○スポーツ・文化施設対策特別委員	 ㉒ 内田 勲 市民クラブ ○文教委員 ○議会運営委員 ○下水道対策特別委員	 ㉓ 鈴木美奈子 日本共産党市議団 ○副議長 ○総務委員	 ㉔ 板垣 正男 日本共産党市議団 ○厚生委員長 ○下水道対策特別委員
 ㉕ 米沢 昭男 日本共産党市議団 ○厚生委員 ○議会運営副委員長 ○市立病院等対策特別委員	 ㉖ 竹ノ上武俊 日本共産党市議団 ○建設委員 ○交通対策特別委員長	 ㉗ 一ノ瀬 隆 護憲市民会議 ○建設委員 ○下水道対策特別委員	 ㉘ 小山 良悟 民主クラブ ○文教委員 ○市立病院等対策特別委員	 ㉙ 旗野 行雄 民主クラブ ○建設委員 ○交通対策特別委員	 ㉚ 福島盛之助 民主クラブ ○総務委員 ○下水道対策特別委員

一般質問

(要旨)

各定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今回は19名の議員から47件の質問がありました。

夏井 明男

(公 明)

高齢化社会への対応

問1 特別養護老人ホームへの待機者と、その在宅福祉制度について問う。

問2 老人病院に入っている方の財政的負担について問う。

問3 介護支援センターの設置見通しについて問う。

答1 (福祉部長) 待機者は130名です。高齢者のための入浴サービス等、在宅サービス

の充実を図ります。

答2 (同) 医療費は老人医療制度が適用され、その法定費用と保険適用外費用とで概ね10～15万円程度です。

答3 (同) 今後具体的に研究し、なるべく早い時期に実現するよう準備を進めます。

市職員の服装への一提案

問1 八王子市のカジュアルデーを例に職員の服装について問う。

答1 (市長) 自治体職員と

いことから、礼を失わず、謙虚で清潔な服装が一番基準にかなうと思います。

宮沢 清子

(公 明)

日野保健所跡を保健福祉総合センターとして開設を

答 (生活文化部長) どんな機構、組織で施設を利用していくか検討を始めています。

仕事と家庭の両立のためにファミリー・サポート・センター事業の設立を

答 (生活文化部長) 女性社会事業協会の位置付けととも

に検討していきます。

「ジェンダー・フリーな教育」について問う

問 審議会等の女性委員登用の指針を策定してはどうか。

答 (生活文化部長) 「男女平等社会推進プラン」で男女同数を目標値としました。

「市民の声」を大切に！地域からの要望について

問 第三中学校周辺に街路灯を設置する計画はないか。

答 (建設部長) 平成8年度に新設を計画しています。

小山 良悟

(民主クラブ)

なぜ実践できないのか日野市の行政改革

問1 行政改革推進本部の成果を問う。

問2 浅川苑を例に実態を問う。

問3 行政改革を実践できないのは、市職員組合の理解が得られないからではないか問う。

答1 (企画財政部長) 職員の給与体系の改正、再雇用者

の活用、事務のOA化などを推進しています。

答2 (福祉部長) 職員数は非常勤職員を含めると都の基準より8名上回っています。

答3 (市長) 60年代の人口増加による行政改革の必要上、職員数を非常に増やして

過ぎたことなどの結果、行政改革が遅れており、各部での定数は正等を指示しています。職員組合にも理解を求め、意識改革のできない状況からなるべく早く脱却してもらい

成果を上げてほしいと考えています。

中谷 好幸

(日本共産党市議団)

請願採択を踏まえ、落川地域からミニバスの運行を

問 請願の採択を受けて市の対応を問う。

答 (企画財政部長) 交通安全上の問題等の基礎的な調査をしています。結果を見てさらに検討を進めていきます。

阪神淡路大震災から1年教訓をどう生かすのか

森田 美津雄

(護憲市民会議)

「定住外国人」の参政権、とりわけ「地方参政権」についての見解とその実施に向けた取組について

の決意を問う

問1 定住外国人が国籍を問わずに共生していくにはどうすればよいか問う。

問2 外国人住民の参政権が認められるまでの間、具体的な方法はありますか問う。

問3 外国籍の市職員採用に

ついて問う。

答1 (市長、助役) 国が法を整備し、地方自治体での活動を可能にしてほしいと考えています。

また、外国人を住民として認識していく事が課題ではないかと思っています。

答2 (市長) 市議会から法整備に向け提議してみてもいいかかと思っています。

答3 (総務部長) 職員の新規採用条件に国籍は付していません。現在、公募ではありませんが市立病院で外国籍の医師を数人採用しています。

橋本 文子

(護憲市民会議)

痴呆性高齢者に対する福祉行政はどうあるべきか。今後の方針及び施策について問う

答 (市長、福祉部長) 痴呆性高齢者を抱える家族に対し実態調査を実施し、その後、援助の方法や施策を検討します。

重度身体障害者の通所施設「かざぐるま」が、約束どおり公立化できなかった理由について

答 (市長) 行政は市民に信頼されてこそ成り立つものです。ぜひ信頼をして下さい。

答 (市長、福祉部長) 現状の法体制や福利厚生制度では安定的な雇用は無理があります。

市立の斎場を作って庶民のくらしを守れ

答 (市長) 斎場の必要性は十分認識しています。

多摩平団地の建て替えについて住民と市長との約束を確認する。

答 (市長) 行政は市民に信頼されてこそ成り立つものです。ぜひ信頼をして下さい。

板垣 正男

(日本共産党市議団)

市立総合病院建設基本計画ができたことをふまえその計画促進について

問1 基本計画書の市民への公開と推進体制につき問う。

問2 病院内の患者用図書館を設置できないか問う。

問3 ソーシャルワーカーの配置について問う。

答1 (市長、企画財政部長) 広報等に掲載し情報提供を行い意見交換をします。また、

進捗に伴い組織を意識し進めて行きたいと思っています。

答2 (企画財政部長) スペー1的に困難ですが他の方法で検討できるとしています。

答3 (病院事務長) 全体の人員配置等考慮し検討します。

日野市の下水道普及率61% (94年度) と今後の事業展開について

問 今後5年計画による普及の見通しについて問う。

答 (都市整備部長) 他の事業と絡むものは別として平成12年を目途に進めていきます。

佐瀬 昭二郎

(護憲市民会議)

ふたたび教科書採択をめぐる諸問題について

問 12月定例会で指摘した教科書採択制度についてどのよう

な検討をされたのか問う。

答 (学校教育部長) 採択要領検討委員会を発足し、4回の協議を行い、組織機能の充実、市民の参加、情報の公開保存等細部にわたり改善を行い、更に要領を要綱に改めて進めていきます。

米沢 照男

(日本共産党市議団)

公営住宅法の改悪について

答 (市長) 市としての適切な対応と国に対する一定の意見表明をしていく考えです。

下水道事業進捗に伴う遊休地の活用について

答 (都市整備部長) 緑地や公共施設とするよう指導していく考えです。

答 (市長) 潤徳小西側で当面は診療所とする考えです。

渡邊 馨鴻

(無 会 派)

公共下水道100%はいつになるのか、計画を明示せよ

答 (上下水道部参事) 区画整理地以外については約5年で完成します。

高齢者世帯(含独居世帯)の支援の現状について問う

答 (市長、福祉部長) 本年度に実態調査を予定し、サービスの充実を図ります。

答 (学校教育部長) 7年度は、雨漏り、危険箇所等の改修をしました。本年度の重点目標はトイレの改善です。土曜日の職員配備については学校の相談に応じ対処します。

当面する高齢者福祉の課題について

問1 保健福祉計画の見直しのための検討作業への市民参加の考えを問う。

問2 浅川苑等の福祉施設の運営にも市民参加を積極的に進めていくべきか問う。

答1 (福祉部長) 公募を中心に幅広く呼びかけます。

答2 (同) 管理上の責任問題、入居者(利用者)のプライバシーの問題等があります。それらを踏まえ、今後検討していきたいと思っています。

震災時に備え旧専用水道の深井戸を活用できないか

答 (上下水道部参事) 4か所は使用可能とみられます。

多摩動物公園の南平門開設について

答 (建設部長) 「鳥と緑の国際センター」の開設もあり、都に働きかけていきます。

南部地域の病院建設について

答 (市長) 潤徳小西側で当面は診療所とする考えです。

奥住 日出男

(民主クラブ)

行政水準向上のために徹底した行革を!

問1 行財政改革推進本部の業務進捗状況を問う。
問2 既存の事業、諸施策を再点検し、行政コストの低減目標値を設定すべきと問う。
問3 第3次基本計画策定との整合性について問う。
答1 (企画財政部長) 行政人事給与、財政をそれぞれ専門とする部会を設けて検討を

進めています。各部会での検討事項を基に作成した行財政改革大綱案について、行財政調査会へ諮問しているのが現状です。
答2 (同) 実施計画の中で具体的な目標値を設定し、限られた財源をより一層効果的、効率的に配分できるよう、各項目の調査を進めています。
答3 (同) 行財政改革を常に念頭において、基本計画を策定し実施してまいります。両者の調整を図り整合性をもちながら作業を進めていくよう努力します。

菅原 直志

(無会派)

日野市は「ごみ緊急事態宣言」をせよ!

問 日野市が抱えて困っているごみ問題を、市民に公開して、ごみ対策を考えてもらう啓発の必要性について問う。
答 (市長、環境部長) 様々な努力で市民の理解に訴え、自分たちの問題としてごみ問題に取り組む必要性については十分認識をしています。
ネットワークの活用で市

民サービスの充実を、
問 住民票の交付システムや図書館の蔵書情報システム、または行政施設の施設情報や予約状況システムなどを今後導入していくとき、災害発生時の防災情報システムへの転用も含んで設計する考え方について問う。
答 (市長、総務部長) 行政情報サービスとしてのネットワークができれば、災害発生時の防災情報もそれを利用して考えると考えていますので、今後十分検討してまいります。

沢田 研二

(市民クラブ)

地域コミュニティの核である「学校」の諸問題について問う

問1 学校解放に伴う問題点とその対策について問う。
問2 学校派遣の市職員の職務範囲について問う。
問3 障害児受け入れに伴う体制と対策について問う。
答1 (生涯学習部長) 行政と学校現場及び利用者の協力のもと制度を育て上げたいと

思います。
答2 (学校教育部長) 学校長の命令権に従いスムーズな学校運営を行います。
答3 (教育長) 専門の相談員と話し合い、相談のうえ決めていきます。
旭が丘地域への駐在所もしくは交番設置についてその後の進展状況を問う
問 設置場所と時期について問う。
答 (市長、総務部長) 土地の面積等の問題を検討し、積極的に取り組みます。

佐藤 洋二

(無会派)

西豊田駅誘致事業は一意専心の取組を

問 誘致事業の「新たな構想」の考えを問う。
答 (市長、企画財政部参事) JRから3点の条件提示があり、その実現に向けて、庁内では促進本部の設置、地元では促進協議会を結成して事業の展開を考えています。
日野市は岩手県沢内村の福祉を学べ! 敬老見舞

品等の全廃を思ふこと
問 他市の見舞品等の廃止動向を問う。
答 (福祉部長) 都の敬老金が平成10年以降廃止予定であり、各市では記念品等を含めて検討している状況です。
定住外国人への参政権付与について再度問う
問 具体的な考えを問う。
答 (市長) まず法律の整備が急務です。したがって自治省等関係機関に要請していきたいと思っています。

執印 真智子

(無会派)

余裕教室を子ども達のために有効利用せよ

問 余裕教室利用の考え方と在宅福祉分野での活用の可能性について問う。
答 (学校教育部長) 学習活動の質的向上と生涯学習に利用する考えです。恒久転用が見込まれれば福祉の分野での活用も検討してまいります。
就学時健康診断のあり方

を問う
問 健診の目的と通知文書等の改善について問う。
答 (学校教育部長) 健康状況の把握と適正な就学指導が目的です。検査項目や目的が正しく保護者に伝わるよう文書等の表現を改めます。
環境行政をどう進めるのか
問 オンプスマン制度を導入する考えはないか問う。
答 (総務部長) 現行のチェック機能があるので、更に研究が必要と考えています。

竹ノ上 武俊

(日本共産党市議団)

市財政の将来展望について問う
政府に自治体財源確立をせまれ
市民が主人公の効率的行財政を

答 (市長、企画財政部長) 減収補てん債、特に地方交付税の自治体への適切な配分がなされるように国に対して強く要望します。
市民のための行政を進める

吉富 正敏

(民主クラブ)

福祉・保健・医療の総合的な運営について問う

問 市民にわかりやすいサービスの提供から組織の改正と総合サービス窓口の設置が必要と思うが見解を問う。
答 (市長、福祉部長) ご指摘のとおりであり、大切な検討課題と捉えています。
東豊田地区センターの整備について問う

問 地区センターの使用開始等の状況について問う。
答 (生活文化部長) 商工会館の新会館が完成移動後、現在の商工会館を買い取り、平成9年度に地区センターとして整備し、使用開始できるよう予定しています。
多摩平団地の建て替え事業計画について問う
問 住民集会における団地住民との四つの約束の確認について問う。
答 (市長) 市を信頼して任せて下さい。

天野 輝男

(民主クラブ)

学校教育につき問う

問1 いじめが原因の登校拒否の数は把握しているか。
問2 学校行事について事前の打合せはしていないのか。
答1 (学校教育部長) 昨年の3月末現在、小学校17人、中学校33人の登校拒否児があり、その中にはいじめが原因の子供も含まれています。
答2 (同) 学校長に運営は一任してあります。
道路整備につき問う
市道・都道・国道

問 上田と堀之内地域の地区センターの計画を問う。
答 (生活文化部長) 堀之内青年研修所を改築し一緒に使っていた計画ですが、調整がついていません。
問 日野3・4・8号線の栄町の水路の取り扱いを問う。
答 (都市整備部長) 16mの幅員以外に2・3mの水路用地を確保する計画です。

田原 茂

(公明)

放置自転車対策一条例改正のその後の経過と駐輪場増設の見通しについて問う

問 駐輪場の増設について問う。
答 (建設部長) 豊田駅南側交番西市有地に駐輪場を計画しています。また、日野・豊田駅周辺歩道部分を利用したパークキングスポットの設置を関係機関と調整しています。

日野市として高齢者向けリハビリ事業の整備充実について問う
問1 浅川苑、栄町サービスセンター、つばさ学園の整備充実ができないか問う。
問2 自主訓練グループの育成について問う。
答1 (福祉部長) 高齢者サービス調整チームで各施設間の連携や医師との連絡調整等を検討してまいります。
答2 (生活文化部長) 積極的に介護支援をしていく事が大切だと考えています。

○-会議録のご案内-○

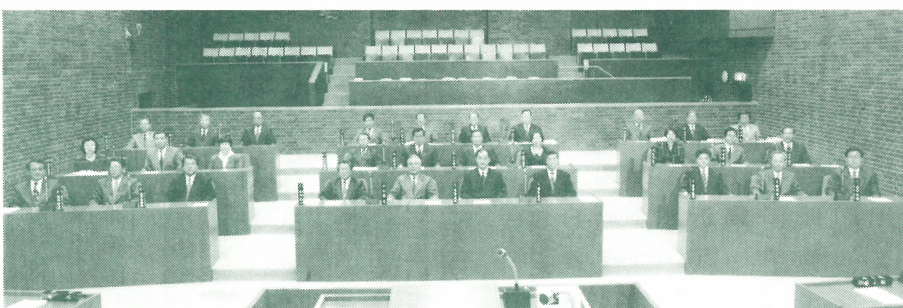
市議会の本会議で論議されたことは、会議録にまとめられ、市内の図書館でご覧いただけます。
今回(第1回定例会)の会議録は、6月上旬にできあがる見込みです。

○-目の不自由な方へ-○

市議会では、目の不自由な方のために「市議会だより」の点字版とテープ版を作成しています。
ご利用を希望される方は、議会事務局(☎85-1111 内線603)までご連絡下さい。

○-市議会の傍聴を○

市議会は、市民の意見や要望を代表して市の方針を決定する機関です。
市議会は、どなたでも傍聴することができます。
傍聴を希望される方は、議会事務局にお申し出ください。
また、本会議の様子は、市役所1階市民ホールの特設モニターで放映しています。



議会選出の委員と 組合議会議員等決まる

今定例会で、議会より選出の委員と組合議会議員等が、次のとおり決まりました。

◎監査委員

一ノ瀬 隆

◎農業委員会委員

沢田 研二
馬場 繁夫
旗野 行雄

◎消防委員会委員

江口 和雄
小島 久雄

◎東京都11市競輪事業組合議会議員

黒川 重憲
小山 良悟

◎東京都4市競艇事業組合議会議員

黒川 重憲

◎南多摩東部公立病院組合議会議員

江口 和雄
田原 茂
奥住 日出男
竹ノ上 武俊

◎東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合議会議員

天野 輝男
夏井 明男

◎南多摩農場組合議会議員

宮沢 清子
福島 盛之助

◎南多摩農業共済事務組合議会議員

天野 輝男
夏井 明男

中谷 好幸
宮沢 清子
福島 盛之助

小山 良悟

内田 勲

採択された請願

◎国民の願いにこたえる公的介護保障の確立を国に要望するよう求める陳情書
◎国民の願いにこたえる公的介護保障の確立を国に要望することを求める請願書

画達成に必要な財源措置をとるなど、国の責任で介護保険の確立を要望する意見書
【結論】全員の一致の採択です。

◎立日橋・甲州街道間の「通り抜け車両」対策に関する請願書
【請願の要旨】立日橋の開通に伴い、立日橋を渡り運

送する低所得の人たちが、安価で良質な公共賃貸住宅に入居できるよう、住宅供給の充実、入居基準の引き下げ、収入実態を考慮した家賃設定、新規住宅の高家賃の引き下げ等を住宅政策の基本とすることを求める意見書の提出を要望します。
【結論】全員の一致の採択です。

◎公営住宅の拡充と住宅政策に関する意見書提出を求める請願書
【請願の要旨】住宅に困窮する低所得の人たちが、安価で良質な公共賃貸住宅に入居できるよう、住宅供給の充実、入居基準の引き下げ、収入実態を考慮した家賃設定、新規住宅の高家賃の引き下げ等を住宅政策の基本とすることを求める意見書の提出を要望します。
【結論】全員の一致の採択です。

◎豊田南地区の区画整理に伴うまちづくりに関する請願書
【請願の要旨】豊田南地区の区画整理に伴うまちづくりに関する請願書

区並に28mとし保留地を確保してつけ換地に充当していただくの陳情書
【請願の要旨】豊田南地区の区画整理に伴うまちづくりに関する請願書

◎日野市内に社会福祉法人運営による知的障害者の生活施設を早期に実現させる請願書
【請願の要旨】日野市内に社会福祉法人運営による知的障害者の生活施設を早期に実現させる請願書

◎日野市学童クラブの土曜日合同育成に対して人員、あるいは予算措置を求めるとする陳情書
【請願の要旨】日野市学童クラブの土曜日合同育成に対して人員、あるいは予算措置を求めるとする陳情書

◎高年齢者理美容券の所得制限導入に反対し、現制度のいっそうの充実を求める請願書
【請願の要旨】高年齢者理美容券の所得制限導入に反対し、現制度のいっそうの充実を求める請願書

◎日野市学童クラブの土曜日合同育成に対して人員、あるいは予算措置を求めるとする陳情書
【請願の要旨】日野市学童クラブの土曜日合同育成に対して人員、あるいは予算措置を求めるとする陳情書

編集後記

議員任期も後半に入りましたが、今定例会で新たに人選が入れられました。心掛けたいと思います。ご意見、ご要望をお寄せください。

【議会編集委員会】

委員長

副委員長

委員

委員

委員

委員

委員

委員

奥住 日出男
米沢 照久
小島 美津雄
森田 清子
宮田 勲
内川 重憲
黒川 尚功
長土 美奈子
（議長）鈴木 美奈子
（副議長）木 美奈子

今定例会で議決した議案

市長提出議案

- | | |
|------|--|
| 第1号 | 平成7年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分の報告（承認） |
| 第3号 | 日野市議会等の調査及び公聴会に出頭した者の費用弁償条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第4号 | 日野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第5号 | 日野市職員の分限に関する条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第6号 | 日野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の制定（原案可決） |
| 第7号 | 日野市立地区センター条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第8号 | 日野市心身障害者（児）福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第9号 | 日野市老人福祉手当条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第10号 | 日野市児童育成手当条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第11号 | 平成7年度日野市一般会計補正予算（第3号）（原案可決） |
| 第12号 | 平成7年度日野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）（原案可決） |
| 第13号 | 平成7年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算（第4号）（原案可決） |
| 第14号 | 平成7年度日野市下水道事業特別会計補正予算（第3号）（原案可決） |
| 第15号 | 平成7年度日野市立総合病院事業会計補正予算（第4号）（原案可決） |
| 第16号 | 平成7年度日野市受託水道事業特別会計補正予算（第2号）（原案可決） |
| 第17号 | 平成7年度日野市老人保健特別会計補正予算（第1号）（原案可決） |
| 第18号 | 平成7年度日野市老人入院共済事業特別会計補正予算（第1号）（原案可決） |
| 第19号 | 平成8年度日野市一般会計予算（修正可決） |
| 第20号 | 平成8年度日野市国民健康保険特別会計予算（原案可決） |
| 第21号 | 平成8年度日野市土地区画整理事業特別会計予算（原案可決） |
| 第22号 | 平成8年度日野市下水道事業特別会計予算（原案可決） |
| 第23号 | 平成8年度日野市立総合病院事業会計予算（原案可決） |
| 第24号 | 平成8年度日野市受託水道事業特別会計予算（原案可決） |
| 第25号 | 平成8年度日野市老人保健特別会計予算（原案可決） |
| 第26号 | 平成8年度日野市老人入院共済事業特別会計予算（原案可決） |
| 第27号 | 日野市組織条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第28号 | 日野市普通河川等管理条例の制定（原案可決） |
| 第30号 | 日野市立総合病院使用条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第31号 | 日野市助役の選任（同意） |
| 第32号 | 日野市固定資産評価審査委員会委員の選任（同意） |
| 第33号 | 日野市監査委員の選任（同意） |
| 第34号 | 日野市市税条例の一部を改正する条例（原案可決） |

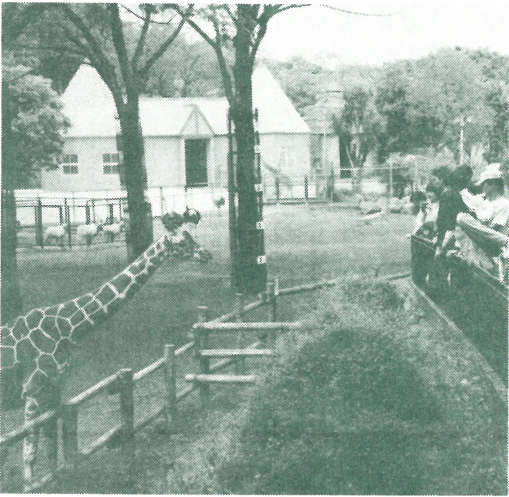
議員提出議案

- | | |
|-----|------------------------------------|
| 第1号 | 住宅金融専門会社の不良債権処理問題に関する意見書（原案可決） |
| 第2号 | 公営住宅の拡充と住宅政策に関する意見書（原案可決） |
| 第3号 | 国民の願いにこたえる公的介護保障の確立を要望する意見書（原案可決） |
| 第4号 | 日野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定（原案可決） |
| 第5号 | 地方分権の実現を求める意見書（原案可決） |
| 第6号 | 横田基地をはじめとする米軍基地の撤去・返還を求める意見書（原案可決） |

請願・陳情の提出の仕方

請願・陳情は、市民の皆さんの声を市政に反映させることができる有効な手段です。請願書はなるべく横書きにし、請願する内容と請願代表者及び署名される方の住所、氏名を記入のうえ、押印して提出ください。提出される方は、提出できるだけの簡潔にしてください。詳しくは議会事務局（☎85・1111内線602）へ。

陳情には紹介議員が必要ありません。受け付けは随時行っていますが、郵送での受け付けはいたしません。議会事務局まで必ず持参してください。詳しくは議会事務局（☎85・1111内線602）へ。



▲新緑の多摩動物公園にて